

2021年1月23日

関係各位

社会福祉法人 七野会
理事長 井上ひろみ
生活支援総合センター 姉小路
施設長 宮本 武史

グループホーム姉小路における新型コロナウイルス感染症終息のご報告

昨年12月より、グループホーム姉小路におきまして新型コロナウイルス感染症の発生があり、ご利用者の皆様、ご家族の皆様、関係機関の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりましたが、1月22日をもちまして、当施設における新型コロナウイルス感染症の終息をご報告いたします。

発生から終息まで、ご利用者4名、職員5名、合計9名の感染が発生しましたが、1月6日以降あらたな感染はなく、1月11日のPCR検査におきましても全員が陰性の結果となりました。

また、入院されていた方、感染対応となっていた方につきましても、退院・感染対応解除となり、グループホームでの生活に戻られました。職員につきましても全員が職場復帰しております。

これまで皆様からは、あたたかいお言葉や物品等のご寄付など、多大なご支援を頂戴いたしました。あらためまして職員一同、心より感謝申し上げます。

引き続き、法人・施設の職員一同、なお一層の感染予防対策と安全確保の下で、ご利用者支援に努めてまいりますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。